

瀬戸内オリーブ基金助成事業

2020 年度募集要項

- 「川と海」分野
- 「島と森」分野
- 「環境を守る意識の醸成」分野

特定非営利活動法人 瀬戸内オリーブ基金



目次

1	はじめに.....	3
2	2020 年度助成金額.....	3
3	助成の対象となる団体.....	3
4	助成対象の活動分野.....	3
5	対象となる経費.....	4
6	助成金交付までの流れ.....	5
7	申し込み方法.....	5
8	応募締切.....	5
9	助成の審査.....	5
10	助成決定通知書の交付.....	5
11	助成対象事業の実施期間.....	6
12	事業報告の義務.....	6
13	応募および問合せ先.....	6

1 はじめに

瀬戸内オリーブ基金の助成制度は、全国のみなさまからのご寄付を、瀬戸内海エリアで活動している環境活動団体に届け、その活動成果を瀬戸内海地域に還元するものです。

瀬戸内海は、世界でも有数な閉鎖性海域であり、日本一広大な国立公園です。この土地が本来もつ、海と森との絶妙な関係や自然が共存できる環境は、日本を象徴する美しいふるさとです。瀬戸内海の豊かな自然、ふるさとを子どもたちに残すために活動している環境活動、環境教育活動を支援しています。

2 2020 年度助成金額

助成金総額は 1 千万円を上限とします。1 件あたりの助成金額は 200 万円を上限とします。助成件数は助成総額内で決定します。

3 助成の対象となる団体

NPO 法人、一般社団法人、任意団体（環境をテーマにした公益的な活動をする場合）に対して助成します。

4 助成対象の活動分野

瀬戸内海周辺一帯で、ゆたかなふるさとを守り・育て・次世代に引き継ぐ活動に必要な費用を支援します。

（2020 年度募集の留意事項）

- 環境教育等参加者が集合して実施する事業については、新型コロナウイルス感染症の拡大に配慮した形での実施にご協力をお願いします。

活動分野	活動概要と例
1.瀬戸内の「川と海」のゆたかさを守る活動	瀬戸内海の海洋プラスチック問題に対する活動 [例] ● 海岸漂着ごみを回収し、マイクロプラスチック化を防ぐ活動 ● 発生抑制に関する活動 ● 海洋プラスチックに関する環境学習等

活動分野	活動概要と例
2.瀬戸内の「島と森」のゆたかさを守る活動	瀬戸内海の自然環境の保護、原状回復、地域の固有植物を保護する活動。 [例] <ul style="list-style-type: none"> ● 瀬戸内海の自然環境にふさわしい植生への回復 ● 里山、里海の育成 ● 地域の緑化活動 ● 巨木の保全等
3.瀬戸内の環境を守る意識を醸成する活動	体験プログラムを含み、地域の環境保全を目的にする瀬戸内海で行われる学習活動で、活動分野の「1」「2」以外の活動。 [例] <ul style="list-style-type: none"> ● 瀬戸内海の環境を守るリーダー人材を育成する活動 ● 展示会・講演会の開催等

5 対象となる費用

- 備品費、苗木費
- 消耗品費
- 広告費（活動参加者募集のためのチラシ、ポスター作成に要する経費）
- 貸借料（会場、車両、機械、備品）
- 旅費交通費、通信費、会場費、講師の謝金
 - 瀬戸内の「川と海」のゆたかさを守る活動における備船費用を含む。
- 専門業者への委託料（工事や調査等、専門業者による作業が必要と認められるものに限る）
- ボランティア保険料
- 次の経費は助成対象外です
 - 講師、参加者等の飲食代
 - 個人所有物等を借り受けた場合の代金、謝金
 - 人件費
 - 外部委託費
 - 寄付金、振込手数料、修理費、駐車場代
 - その他、当基金が不相当であると判断した経費

6 助成金交付までの流れ

1. 助成のお申込み
2. 助成審査
3. 助成決定通知書の交付
4. 事業開始
5. 事業完了後、30日以内に実績報告書を提出

※助成金の交付時期はプロジェクトによって異なり、助成決定通知書に記載しています。

7 申し込み方法

助成申請書と申請事業予算書に必要な事項を明記の上、提出書類を添付し、郵送、または持参してください。提出時には、申請書の電子ファイルを CD-R 等で郵送するか、メール添付等で送付してください。応募書類は返却しませんので、各申請団体で写しを作り保存してください。

ゆたかなふるさと助成専用申請書と申請事業予算書は瀬戸内オリーブ基金の Web サイトからダウンロードできます。

<http://www.olive-foundation.org/grantinfo/>

ダウンロードができないときや、インターネットを利用できないときは、瀬戸内オリーブ基金事務局までご連絡ください。

8 応募締切

2020年8月31日

9 助成の審査

助成審査委員による審査会を行い助成候補を選考し、次に当基金理事らによる運営委員会で最終審査を行って助成する事業を決定します。

10 助成決定通知書の交付

助成対象事業の申請団体には10月上旬に、助成決定通知書を郵送で交付します。

11 助成対象事業の実施期間

2020年10月1日から2022年3月31日の間に実施する事業に対して助成を行います。

12 事業報告の義務

採択された事業には、進捗や実施結果の報告義務があります。報告の期間、回数は助成決定通知書に記載しています。

助成対象事業の進捗については、実施団体の Web や Facebook で定期的に情報を公開することを求めます。Web や Facebook を開設していない団体は、事業実施前までに開設してください。

次の点にご協力ください。

- 助成事業の推進、成果を広く社会に発信。
- 植樹場所に当基金の助成を受けた旨の標柱、または看板を設置。
- 事業のパンフレット、チラシには必ず、当基金の助成事業であることを明記。
- 購入備品には当基金のロゴマークを添付。
- 助成団体のメーリングリストへの参加。
- 事業終了後、30日以内に実績報告書を提出。
- 活動成果の確認のため、審査委員会が定める期間（原則3年間、年1回）、写真付きの状況報告書を提出。

13 応募および問合せ先

761-4661 香川県小豆郡土庄町豊島家浦 3837-4

NPO 法人瀬戸内オリーブ基金事務局

電話：0879-68-2911

E-mail：info@olive-foundation.org

サポーター募集

瀬戸内オリーブ基金の活動は、寄付に協力いただいたサポーターのみなさまに支えられています。みなさまからの寄付は、瀬戸内エリアで活動する団体への助成や、環境教育活動、「豊島・ゆたかなふるさとプロジェクト」などを展開していくために、適切に管理、運用いたします。ご協力のほどよろしく願いいたします。

詳しくは瀬戸内オリーブ基金の Web サイトをご覧ください。

<http://www.olive-foundation.org/donation/suporter.html>